平成26年8月決算期 決算說明資料

平成26年10月24日

株式会社 大 庄







DAISYO CORP.

目次

I.26/8月期決算の概要

新規出店 • 改装店実績	P. 4
都道府県別 グループ店舗数	P. 5
売上高	P. 6-8
連結営業利益	P. 9
連結経常利益・当期純利益	P. 10
連結特別損失	P. 11
連結貸借対照表(B/S)	P. 12
連結キャッシュ・フロー	P. 13
関係会社の状況	P. 14

Ⅱ. 27/8月期公表計画の概要

27/8期 公表計画(連結ベース)P. 1627/8期 店舗計画P. 1727/8期 重点取り組み課題P. 1927/8期 中期経営計画(連結ベース)P. 24

26/8月期決算の概要

DAISYO CORP.

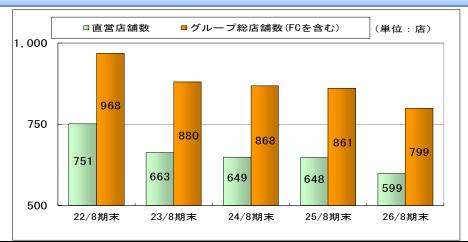
【単位	:	百万円	
-----	---	-----	--

		25/8期	構成比	26/8期	構成比	前期比増減	増減率
連	売 上 高	77, 680	100. 0%	73, 116	100.0%	▲ 4, 563	▲ 5.9%
	営業 利益	1, 370	1. 8%	▲ 1, 054	▲ 1.4%	▲ 2, 424	
結	経常利益	1, 279	1. 6%	▲1, 147	▲ 1.6%	▲ 2, 426	_
	当期純利益	163	0. 2%	▲ 1, 607	▲ 2. 2%	▲ 1, 770	
		25/8期	構成比	26/8期	構成比	前期比増減	増減率
単	売 上 高	25/8期 68,328	構成比 100.0%	2 6/8期 63,622	構成比 100.0%	前期比増減 ▲4,706	増減率 ▲6.9%
単	売 上 高 営 業 利 益						
単体		68, 328	100. 0%	63, 622	100.0%	▲ 4, 706	

1. 新規出店・改装店実績

DAISYO CORP.

	26/8期
新規出店	4
店舗改装	16
閉店	53

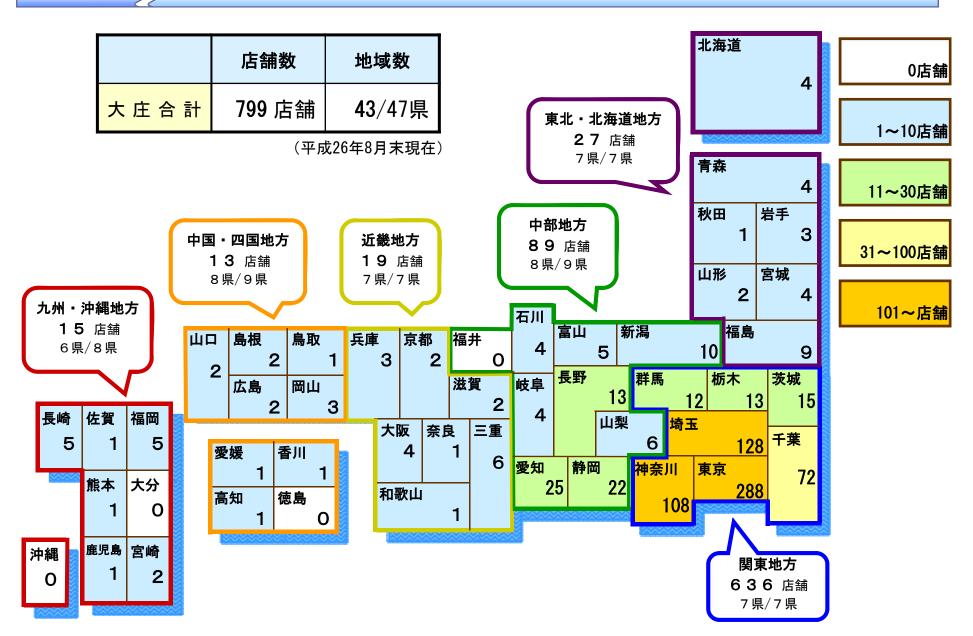


業態別明細

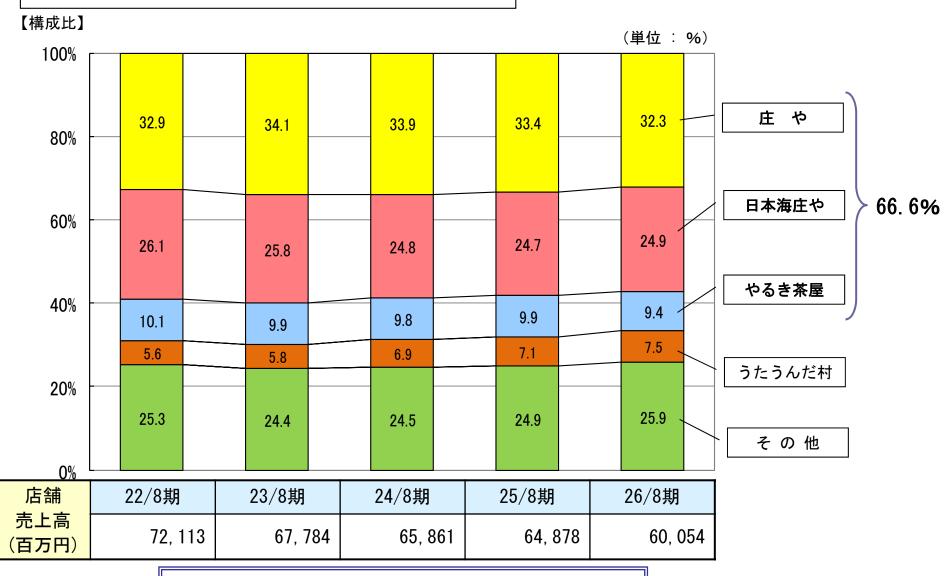
	25/8期	新規出店	改装	(うち、第	美態変更)	閉店	(うち、譲渡)	増 減	26/8期
庄 や	221	2	1		(▲3)	▲ 9		▲10	211
日本海庄や	117	1	1	(1)		▲ 5		▲ 3	114
うたうんだ村	76					▲ 6		▲ 6	70
やるき茶屋	69				(▲1)	▲ 10	(▲1)	▲ 11	58
築地日本海	24					▲2		▲ 2	22
築 地 寿 司 岩	20		1					0	20
大 庄 水 産	16	1	3	(2)				3	19
塩 梅	16				(▲5)			▲ 5	11
呑 兵 衛	8							0	8
大福水産	8					▲2		▲ 2	6
浜の母や	6					▲2		▲ 2	4
大 和 路	5					▲ 1		▲ 1	4
榮 太 郎	5					▲ 1		▲ 1	4
中の濱	7					▲ 4	(▲1)	▲ 4	3
その他	50		10	(9)	(▲3)	▲ 11		▲ 5	45
大 庄 合 計	648	4	16	(12)	(▲12)	▲ 53	(▲2)	▲ 49	599

2. 都道府県別 グループ店舗数

DAISYO CORP.



(1)業態別・店舗売上高構成の推移



▶ 主要3業態で店舗売上高の約7割を占める

(2) 既存店売上高(対前年比)

<実績前年比推移表>

→ ※「業務構造改革」の取り組み開始

		2 5/8 期	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	2 6/8 期	9月
5	ē 上 高	98. 7	97. 4	95. 8	102. 0	98. 3	90. 5	83. 1	87. 8	94. 5	94. 5	90. 6	92. 4	93. 5	93. 5	94. 1
7	字 数	100. 5	99. 8	97. 8	103. 1	99. 4	90. 0	83. 2	87. 7	93. 1	92. 5	90. 4	91.8	94. 1	93. 6	93. 7
7	客単価	98. 3	97. 6	98. 0	99. 0	99. 0	100. 6	99. 8	100. 1	101. 5	102. 3	100. 3	100. 6	99. 3	99. 8	100. 4

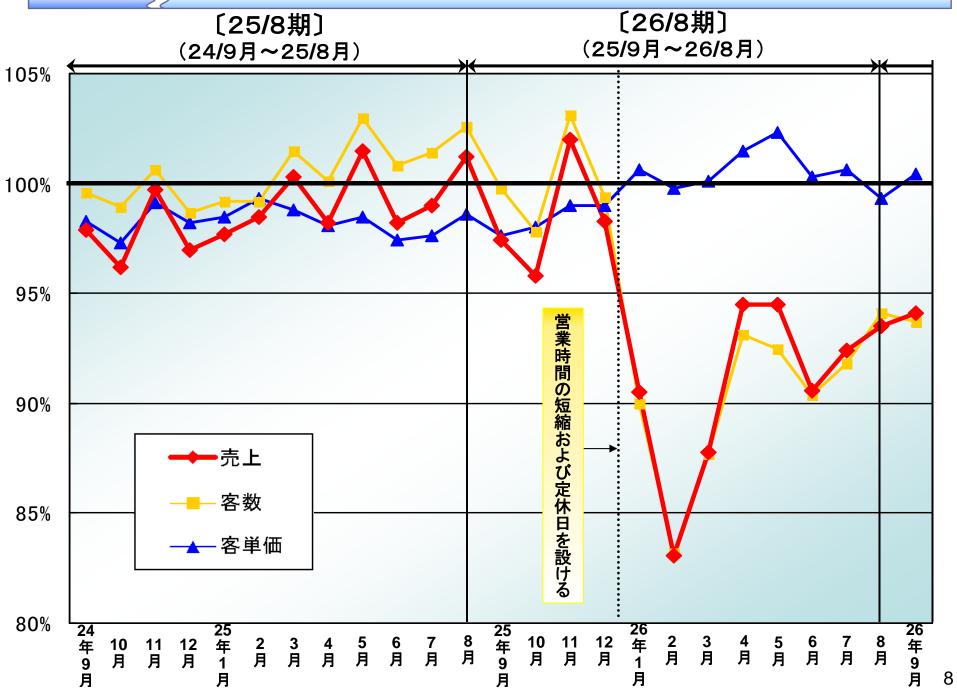
- ※ 1. 1月より、営業時間の短縮および定休日を設けた
 - 2. 2月は、大雪の影響により、約7~8%低下した
 - 3. 6~8月は、台風・大雨などの天候不順も影響した

<カテゴリー別実績前年比>

			昼	宴会	夜フリー	26/8期 累計
売	上	竗	95. 4%	92. 3%	93. 3%	93. 5%
客		数	94. 7%	90. 6%	93. 5%	93. 6%
客	単	価	100. 7%	101.8%	99.8%	99. 8%

<カテゴリー別売上構成比>

	昼	宴会	夜フリー
24/8期累計	12. 6%	13. 7%	73. 7%
25/8期累計	14. 1%	13.6%	72. 3%
26/8期累計	14. 3%	13. 5%	72. 2%
前期増減率	+0.2%	▲ 0. 1%	▲ 0. 1%



4. 連結営業利益の内訳

DAISYO CORP.

		平成25年8月期 実績		平成26年8月期 実績		増 源	域 額	備考
			構成比		構成比		比率差	
ਭ	Ē上高	77, 680	100.0%	73, 116	100.0%	▲ 4, 563	_	
	売上原価	28, 371	36. 5%	27, 834	38. 1%	▲ 537	+1.6%	
f	Ē上総利益	49, 308	63. 5%	45, 282	61. 9%	▲ 4, 026	▲ 1.6%	
	人件費	26, 338	33. 9%	25, 350	34. 7%	▲987	+0.8%	
	地代家賃	7, 679	9. 9%	7, 603	10. 4%	▲ 75	+0.5%	
	水道光熱費	3, 973	5. 1%	3, 881	5. 3%	▲92	+0.2%	
	減価償却費	2, 223	2. 9%	1, 979	2. 7%	▲244	▲0. 2%	
	 販促·広宣費	1, 591	2. 1%	1, 611	2. 2%	20	+0. 2%	
	消耗備品費	1, 293	1. 7%	1, 261	1. 7%	▲32	+0.1%	
	衛生費	1, 078	1.4%	1, 053	1. 4%	▲25	+0.1%	
	その他	3, 759	4. 8%	3, 596	4. 9%	▲ 162	+0.1%	
則	売費及び一般管理費	47, 937	61. 7%	46, 336	63. 4%	▲ 1, 601	+1.7%	
	営業利益	1, 370	1.8%	▲ 1, 054	▲ 1.4%	▲ 2, 424	▲ 3. 2%	

5. 連結経常利益・当期純利益の内訳

DAISYO CORP.

		平成25年8月期 実績			平成26年8月期 実績		域 額	備考
			構成比		構成比		比率差	
壳	上高	77, 680	100.0%	73, 116	100.0%	▲ 4, 563	_	
	売上原価	28, 371	36. 5%	27, 834	38. 1%	▲ 537	+1.6%	
	販売費及び一般管理費	47, 937	61. 7%	46, 336	63. 4%	▲ 1, 601	+1.7%	
崖	業利益	1, 370	1.8%	▲ 1, 054	▲ 1.4%	▲ 2, 424	▲ 3. 2%	
	営業外収益	105	0. 1%	89	0. 1%	▲ 15	▲0.0%	
	営業外費用	196	0. 3%	182	0.3%	▲ 13	▲0.0%	
彩	常利益	1, 279	1. 7%	▲ 1, 147	▲ 1.6%	▲ 2, 426	▲ 3.3%	
	特別利益	_	_	260	0. 4%	260	+0.4%	
	特別損失	441	0.6%	915	1. 3%	474	+0.7%	
移	引前当期純利益	838	1. 1%	▲ 1,803	▲ 2.5%	▲ 2, 641	▲ 3.6%	
	法人税等	396	0. 5%	270	0. 4%	▲126	▲ 0. 1%	
	法人税等調整額	267	0. 3%	▲ 474	▲0. 7%	▲ 741	▲ 1.0%	
	少数株主損益	11	0.0%	8	0.0%	▲2	▲0.0%	
븰	期純利益	163	0. 2%	▲ 1, 607	▲ 2. 2%	▲ 1,770	▲ 2. 4%	

6. 連結特別損失の内訳

項目		25/8期	26/8期	増 減	備	考
減損損失		347	618	271		
固定資産圧縮損			143	143		
固定資産除却損		67	60	^ 6		
閉店損失引当金	繰入額		57	57		
店舗関係整理損		18	30	11		
固定資産売却損		7	5	▲ 1		
特別損失		441	915	474		

7. 連結貸借対照表 (B/S)

DAISYO CORP.

(単位:百万円)

		25/8期	26/8期	増減額
流	動 資 産	14, 907	13, 374	▲ 1, 533
	現 預 金	10, 440	9, 084	▲ 1, 355
	売 掛 金	2, 611	2, 487	▲123
	棚 卸 資 産	633	604	▲29
	短期繰延税金資産	575	505	▲ 70
	そ の 他	647	692	45
固	定資産	33, 493	31, 814	▲ 1,679
	有 形 固 定 資 産	19, 309	17, 593	▲ 1, 715
	無形固定資産	1, 091	1, 079	▲ 12
	敷金 保証金	11, 663	11, 180	▲483
	長期繰延税金資産	961	1, 492	530
	そ の 他	467	469	1
資	産 合 計	48, 401	45, 188	▲ 3, 212

	25/8期	26/8期	増減額(率)
有 利 子 負 債	9, 792	8, 948	▲844
現 預 金	10, 440	9, 084	▲ 1, 355
NET有利子負債	▲ 647	▲ 136	510
自己資本比率	54. 1%	53. 8%	▲0.3%
有利子負債依存度	20. 2%	19. 8%	▲0.4%

		25/8期	26/8期	増減額
負	L 債 合 計	22, 091	20, 742	▲ 1, 349
	金 棋 買	2, 560	2, 517	▲ 43
	未 払 金	3, 199	2, 895	▲303
	借入金(長短)	5, 790	7, 398	1, 607
	社 債	4, 002	1, 550	▲ 2, 452
	リ ー ス 債 務	1, 364	925	▲ 438
	資産除去債務(長短)	1, 167	1, 272	105
	そ の 他	4, 007	4, 182	175
純	望 産 合 計	26, 310	24, 446	▲ 1, 863
	株 主 資 本	26, 509	24, 612	▲ 1,896
	資 本 金	8, 626	8, 626	
	資本剰余金	9, 908	9, 908	<u>—</u>
	利 益 剰 余 金	8, 577	6, 680	▲ 1,896
	自 己 株 式	▲ 602	▲ 602	▲0
	その他包括利益累計額	▲346	▲320	26
	少数株主持分	146	154	7
負	し債・純資産合計	48, 401	45, 188	▲ 3, 212

8. 連結キャッシュ・フロー

DAISYO CORP.

		平成25年8月期	平成26年8月期	増減額
1	. 営業活動CF	3, 556	1, 087	▲ 2, 468
	税引前利益	838	▲ 1, 803	▲ 2, 641
	減価償却費	2, 255	2, 042	▲212
		347	618	271
	各種引当金純増減額	215	91	▲ 123
	法人税等	▲263	▲ 542	▲ 278
	その他営業CF	163	680	517
2	. 投資活動 C F	▲ 1, 103	▲ 750	353
	有形固定資産の取得	▲ 1, 094	▲ 1, 115	▲21
	敷金・保証金の差入・回収純増減額	83	410	326
	その他投資CF	▲ 93	▲ 45	47
×	フリーキャッシュ・フロー	(2, 452)	(337)	(A 2, 114)
3	. 財務活動CF	▲ 3, 395	▲ 1, 692	1, 702
	長短借入金の純増減額	▲ 2, 097	1, 607	3, 705
	社債の純増減額	▲409	▲ 2, 452	▲ 2, 042
	リース債務の返済支出	▲ 596	▲ 558	38
	配当金の支払額	▲290	▲290	0
	その他財務CF	▲0	▲0	0
4	. 現金及び現金同等物の増減額	▲ 942	▲ 1, 355	▲ 412

9. 関係会社の状況

DAISYO CORP.

▶連結子会社 (単位:百万円)

	主要な事業内容	本社所在地	資本金	26/8期 売上高	議決権の 所有割合	備考
米川水産(株)	生鮮魚介類等の 卸売業	東京都中央区	90	4, 336	100.0%	・築地市場での買参権を保有 ・外販部門の営業を強化
㈱ディ・エス物流	食材等の配送業	東京都中央区	99	5, 515	100.0%	・グループ店舗へ食材等を毎日一括配送 ・外部取引先への配送業務を強化中
(株)アサヒビジネス プロデュース	不動産賃貸管理 煙草・飲料販売	東京都中央区	60	637	75. 0%	・ソシアルビルの転貸業務が柱 ・グループ店舗中心に「害虫駆除」事業を拡大中
(株)アルス	病院・事業用 給食施設の運営	東京都大田区	80	2, 278	63. 0%	・柱である病院給食事業の収益基盤が確立 ・25年8月よりサービス付高齢者住宅事業を開始
新潟県佐渡 海洋深層水㈱	飲料水等の 製造・販売	新潟県 佐渡市	96	184	100.0%	・海洋深層水を利用したミネラルウォーターのOEM製造

▶持分法適用関連会社

	主要な事業内容	本社 所在地	資本金	26/8期 売上高	議決権の 所有割合	備 考
(株)エム・アイ・ プランニング	酒・飲料等の卸売・ 配送業	東京都 葛飾区	10	1, 964	20.0%	・当社並びにFC店舗に酒・飲料等を卸売・配送

27/8月期 公表計画の概要

27/8月期 公表計画(連結ベース)

DAISYO CORP.

(単位:百万円)

		26/8月期 実績	構成比	27/8月期 計画	構成比	前期比増減	増減率	27/中間期 計画	構成比
連	売 上 高	73, 116	100. 0%	71, 850	100. 0%	▲ 1, 266	▲ 1. 7%	35, 200	100. 0%
	営業利益	▲ 1, 054	▲ 1.4%	920	1. 3%	1, 974		▲220	▲0.6%
結	経 常 利 益	▲1, 147	▲ 1.6%	845	1. 2%	1, 992	_	▲260	▲0. 7%
	当期純利益	▲1, 607	▲ 2. 2%	250	0. 3%	1, 857		▲235	▲0. 7%

<特別損失>

> 店舗改装、統廃合に伴う固定資産除却損等

	26/8期実績 27/8期計画			
特別損失見込	915	205		

(1) 既存店売上計画(対前年比)

27/8期 通期計画 101.4%

- → 9~11月 94%、12月 97%、1~8月 105%
 - ※「業務構造改革」による営業時間の見直しは12月で一巡

(2)新規出店計画

		26/8月期 実績	27/8月期 計画
連	結	4 店舗	10 店舗

> 新規出店は抑制

(3) 改装店舗計画

		26/8月期 実績	27/8月期 計画		
連	結	16 店舗	15 店舗		

> 新しい店舗業態の開発を強化

27/8月期 重点取り組み課題



「業務構造改革」の取り組み状況について DAISYO CORP.

1. 店舗オペレーション体制の再構築

- (1) 定休日の設置を含めた「店舗営業時間」の見直し
 - →「時間当たりの労働生産性」を高めるべく、「最適な営業時間体制」の構築を目指す
 - → 平成26年1月のスタート時で、「総営業時間数」を前年比20%削減
 - → 要員補充等により、現在の「総営業時間数」は前年比13%削減の水準に
- (2) 新しい営業時間体制に則した「最適要員体制」を構築
 - → 前期不採算店舗 (53 店舗)で閉店を実施
 - → 既存の要員不足店舗への補充のため、閉鎖店舗人員を異動させた
 - → ワークスケジュール管理の新システムによる、きめ細かい運用 ~最需要時間帯の要員確保
- (3) QSC再徹底により、「顧客誘引力」のさらなる引上げを図る

「業務構造改革」の取り組み状況について Dalisyo CORP.

2. 新しい店舗営業組織体制の推進

- (1)地域エリア別の「支部体制」の下に、細分化した「店舗管理体制」へ移行
 - → 店舗業態や店舗格付等をベースとした、「少数店ブロック管理」へ
 - → ブロック担当上長によるきめ細やかな「店舗運営指導体制」と現場店長との役割分担の明確化
- (2) 従来の「支社体制」から、人材流動性の高い組織体制へ
 - → 人材育成と組織活性化を図る

「業務構造改革」の取り組み状況について DAISYO CORP.

3. 新しい人事制度・賃金制度に基づく業務運営

- (1) 新組織体制に応じた各役職の取組むべきミッションと、評価基準をさらに明確化
- (2)「歩合給」と「店格手当」の導入
 - → 上長以上においては「歩合給」を採り入れ、賃金の業績連動性を高めた
 - → 店舗の運営難易度に応じた「店舗格付」により、「店長」「調理長」に対する店格手当を導入
- (3) パート・アルバイトの「新人事制度」導入による店舗全体戦力の引上げ
 - → P/Aの職務遂行能力に応じた段階的資格と処遇(時給)を設定し、 評価基準に基づき定期的にスキル査定を実施
 - → 次段階へ向けた目標意識を醸成し、P/Aの戦力アップを図る
 - → P/Aへの教育指導を通じ、店長及び他従業員のモチベーションとスキルアップを図る

「業務構造改革」の取り組み状況について Dalisyo CORP.

4. MD(マーチャンダイジング)戦略の強化

- (1)「お客様の満足度」を高めるべく、商品・サービスの「付加価値向上」を図る
 - → 各メニューについてのお客様ニーズやターゲット客層を十分に調査・分析
 - → 戦略的に食材選定や商品開発、価格設定、店舗業態開発などを行う
- (2) 仕入食材については、生産地からの直接調達をさらに拡大
 - → 物流体制の向上により、食材の「旬や鮮度」をより一層アピール
- (3)「食の安全・安心」に対する取り組み姿勢もさらに強化
 - →「食品衛生研究所」の機能を高める

「業務構造改革」の取り組み状況について palisyo CORP.

5. 新しい店舗業態の開発

- (1)「専門店化」した業態開発に注力
 - → 好調な「大庄水産」は、引き続き積極的に店舗展開
 - →「もつ鍋」「ベーカリーカフェ」「焼肉」などのテスティング
 - → 日本酒や焼酎など「お酒の専門性を売りにする」業態開発にも取り組む

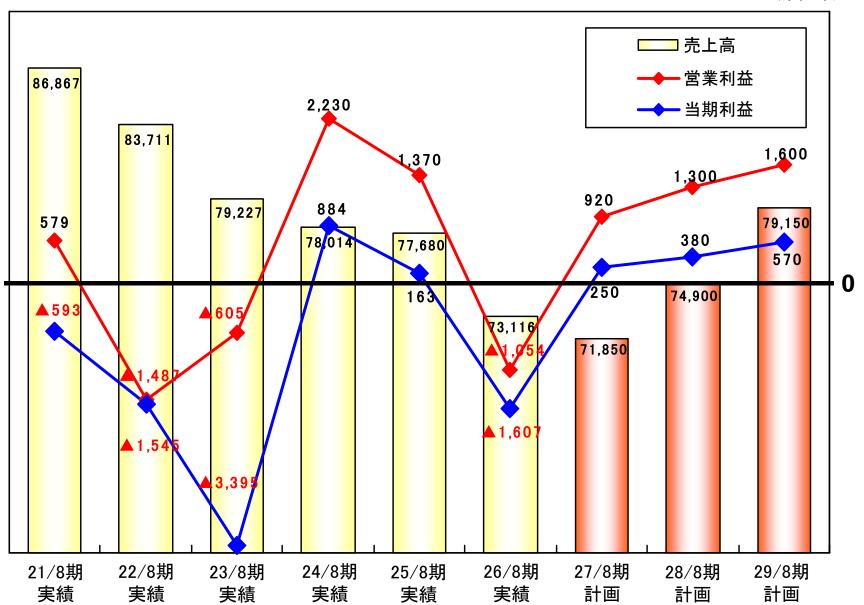
6. 新しい収益モデルの構築

- (1) 時間管理の徹底と「生産性指標」を高めていく
 - → 限られた営業時間においていかに収益を上げるか
- (2) 最終的には「労働生産性」 を高める
 - → ワークスケジュール管理の新システムによる運用
 - → 新組織体制、新人事制度・賃金制度の運用を通し、従業員のスキルアップを図る
- (3)「MD戦略」による付加価値度向上や様々なコストコントロールも強化

- 1. 27/8期は、「業務構造改革」を着実に進め、収益力の回復を図る
- 2. 28/8期以降は、「新規出店」戦略により再び規模拡大を目指す

	25/8期 実績	構成比	26/8期 実績	構成比	27/8期 計画	構成比	28/8期 計画	構成比	29/8期 計画	構成比
売 上 高	77, 680	100.0%	73, 116	100.0%	71, 850	100. 0%	74, 900	100. 0%	79, 150	100. 0%
営業利益	1, 370	1.8%	▲ 1, 054	▲ 1.4%	920	1. 3%	1, 300	1. 7%	1, 600	2. 0%
経常利益	1, 279	1. 7%	▲ 1, 147	▲ 1.6%	845	1. 2%	1, 225	1. 6%	1, 525	1. 9%
当期純利益	163	0. 2%	▲ 1, 607	▲ 2. 2%	250	0. 3%	380	0. 5%	570	0. 7%
新規出店数	5 店舗		4 店舗		10 店舗		30 店舗		40 店舗	_
改装店数	10 店舗		16 店舗		15 店舗		20 店舗		20 店舗	_
閉 店 数	6 店舗		53 店舗		10 店舗	_	5 店舗	_	5 店舗	_
期末店舗数	648 店舗	_	599 店舗	_	599 店舗		624 店舗		659 店舗	_

(単位:百万円)



【将来見通しに関する注意事項】

本資料に記載されている、当期ならびに将来の業績見通し等に関する記述内容につきましては、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

従いまして、実際の業績等は、様々な要因により大きく変動する可能性があることをご承知おき下さい。実際の業績に影響を与える要因としては、当社グループを取り巻く経済・社会情勢や市場環境、会計基準や法律・諸制度の変更などがあります。さらに、自然災害などの予測不可能なリスク要因も含まれております。

また、当資料は、当社グループをより深く理解いただくために、株主、投資家の皆様への情報提供を目的としたものであり、必ずしも投資をお勧めするものではないことをご認識いただくようお願い申し上げます。



担当部:株式会社大庄 経営企画室

電話: 03-5764-2229 FAX: 03-5764-2237